担当看護師

内視鏡的大腸粘膜剥離術を受けられる＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿様　20　年　月　日　患者本人/家族または代理人

	術前	術当日		急性期	
	1日目（　/　）	2日目（　/　）		3日目（　/　）	4-7日目（　/　～　/　）
	入院まで	術前	術後	術後1日目	術後2-5日目
投薬注射	・薬によっては内服できない場合がありますので、普段飲まれているお薬（常用薬）をお知らせください ・夜9時に下剤を服用します 下剤の詳細については説明致します	・点滴を行います ・朝に下剤をお持ちします	・持続的に点滴を行います ⟶	・食事が開始になれば点滴を終了します	
指示処置		・穴あきパンツを着用します ・弾性ストッキングをはきます	・心電図モニターを指示があるまで装着します ・必要時、酸素吸入を行います	・歩行できれば弾性ストッキングを脱ぎます	
検査			・術直後にお腹のレントゲンがあります	・採血とお腹のレントゲンがあります	
安静度	・病棟内自由です	・病棟内自由です	・医師の指示があるまでベッド上安静です	・病棟内自由です	
栄養	・1～2日前より消化の悪い食べ物は避けてください ・夜9時以降食べることができません（水分は可）	・食べることはできません（水分は可）	・医師の許可が出れば飲水できます	・医師の許可が出れば流動食がでます ・状況をみて食事形態があがっていきます	
清潔		・入れ歯、指輪、時計、コンタクトレンズ、眼鏡、ヘアピンなど外しておいてください		・体拭きを行います	
排泄		・排便状況を確認します	・医師の指示で、車椅子にてトイレまたはベッドサイドで尿器を使用します	・制限はありません	
説明指導	・入院、手術に必要な物を準備しましょう ・手術同意書、入院時書類を提出してください			・治療後、初めての便は出血の有無の確認のため看護師にお見せください	
観察ケア	・検温を行います	・検温を行います ・腹部症状、便の性状などを観察します	・術後2時間は30分～1時間おきに検温をします ・全身状態の観察をします	・検温を行います ・腹部症状を観察します	

看護計画
＃1 入院・手術に関連する不安
分からないことや不安なことがあれば看護師にお知らせください

看護計画
＃2 腹部症状がみられない
異常の早期発見に努める

看護計画
＃3 転倒・転落の危険性
歩く練習をしましょう

看護計画
＃4 退院後の生活に対する不安
退院後の生活について不安なことは相談してください



◎この計画表は一般的なものです。場合によってはこの通り経過しないこともありますのでご了承ください。